



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 79,200円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 39,600円 6か月 46,200円

非鉄金属市況・需給動向4月報告

銅など3鉱種 最高値圏に

供給懸念も支援 JOGMEC

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(高原一郎理事長)はこのほど、2024年4月のベースメタル市況動向などを公表した。銅、亜鉛、ニッケルは、好調なマクロ経済動向により当年最高値圏まで上昇、供給懸念も支援となった。

■4月市況動向

①銅、亜鉛、ニッケル、期を通して上昇し当年最高値へ：当月は、銅・亜鉛・ニッケルとも、好調なマクロ経済動向により、当年最高値の水準まで上昇した。期初、銅は当月最安値8,920.0US\$/t、亜鉛は2,437.0US\$/t、ニッケルは17,000.0US\$/tと当月最安値圏でスタートした。2日、財新が発表した中国3月製造業購買担当者景気指数(PMI)が51.1と前月・予想をともに上回り、中国の景気回復期待が高まった。

さらに8日、ドイツ2月鉱工業生産指数が前月比2.1%増と市場予想を上回り、欧州最大の経済国ドイツでも堅調な景気が見込まれ、価格を押し上げた。11日、米3月消費者物価指数(CPI)の伸びが前年比3.5%増と前月を上回ったことで、米国の利下げ開始が市場予測より遅れるという見方が強まったことから上昇の勢いが弱まった。

一方で18日、中国国家発展改革委員会(NDRC)が地方政府に対し特別債の発行を奨励するなど中国建設業界への景気刺激策を発表し、再び上昇傾向となった。また期末には5月の労働節を前にした駆け込み需要が入ったことも支援材料となり、米ドル高にもかかわらず、期末、銅は当年最高値9,973.5US\$/t、亜鉛は当年最高値2,924.5US\$/t、ニッケルは19,180.0US\$/tと、いずれも当年最高値圏で越月した。

②銅、中長期的な供給懸念が高まり上昇：前月から中国の銅製錬会社による協調減産が報道されているが、今月に入って一部の会社が減産の具体的な数値を議論しているという新たな報道がなされるようになった。依然具体的な時期などは明らかになっていないものの、TC/RCは歴史的な低水準を記録しており、鉱石市場のタイト化懸念が市場関係者の間で広まっている。

さらに26日、豪英BHPが英Anglo Americanに買取提案を行った。同提案は将来的な銅需要の増加見込みなどによるものと捉えられており、需給が逼迫するという予測が強まり価格を押し上げた。

③銅、ニッケル、ロシアへの新たな制裁を受けて上昇：米国および英国政府が対露制裁の強化を目的として、ロシア産のアルミニウム、銅およびニッケルの輸入を禁止したことを受け、13日、LMEおよびCME(Chicago Mercantile Exchange)は同日から同金属の取引を禁止することを発表した。取引禁止は13日以降の取引に限定されており、すでに倉庫に納入されている分には適用されないほか、市場関係者では露産金属の取引が忌避されており、影響は限定的であると見込まれている。

一方、供給懸念の高まりから、週間ペースで銅は約4%、ニッケルは約6%以上上昇している。

アルミニウム地金
アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まり UP!

井関金属株式会社

代表取締役 柳 一根

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667



総会開催

協和電線の岡田社長が新理事長に 西日本電線工業組合

西日本電線工業協同組合（理事長＝尾崎勝・伸興電線社長）は30日、第75回通常総会を大阪市北区のホテル阪急インターナショナルで開催し、2024年度事業計画など8議案を承認した。役員改選も行われ、理事22名と監事2名を選任。役員会で、尾崎理事長の後任に、協和電線工業の岡田永信社長を、また副理事長には、ヒエン電工の山鳥剛裕社長（重任）と富士電線工業の永野隆彦社長（新任）を選出した。尾崎氏は理事を継続する。

総会後は懇親会を開き、新しく理事長に就任した岡田氏は次のように語った（要約）。

「アフターコロナへの転換に伴い、国内では経済、社会活動の両立を図る道も見えてきた。建設等の設備投資に意欲を示す企業が増えていることやインバウン

電線工業協同組合 第75回通常総会



就任の挨拶をする岡田永信理事長

ド需要が増加に転じていること、また半導体不足の問題は解消傾向にあると期待される」「一方では、幅広い業種で人手不足や物流の停滞などが深刻化しつつあり、供給制約の問題も不安材料として挙げられる。われわれ中小企業や小規模事業者は、厳しい経営環境を乗り越えるうえで、価格転嫁やイノベーションなどに取り組み、賃上げ定着という壁に直面している」

「（電線が不足する状況となったが）不足という事態を繰り返さないためにも、価格の適正化や商慣習是正による業界体質の改善が必要であり、引き続き取引適正化ガイドラインの定着に積極的に取り組みたい。また、建設業、運送業の2024年問題、労働力不足、社会保障費の負担増などが見込まれる2025年問題が目の前に迫っており、課題解決に向けた意見交換や事例紹介などを行い、組合員とともに次の展開を模索していきたい」「そして、国内外のサステナビリティ情報の開示や規制情報などのセミナーを含めて伝えていきたい」

また、今回理事を退任した行田電線の行田貞生名誉会長の功労を讃え、岡田理事長が記念品を贈呈した。この後、来賓の大阪府・中小企業支援室ものづくり支援課の児玉勇樹総括主査らが挨拶・祝辞を述べ、交流を深めた。

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OSHITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 **扇谷**

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>



銅合金地金標準販売価格を決定 近畿青銅会

近畿青銅会は6月の銅合金地金標準販売価格を発表した。各種品目の標準販売価格は次の通り(単位：キロ当たり円、カッコ内は前回比)。

◇青銅BC1種	1,605円 (◎ 135)
◇青銅BC2種	2,035円 (◎ 175)
◇青銅BC3種	2,140円 (◎ 180)
◇青銅BC6種	1,790円 (◎ 155)
◇青銅BC7種	1,905円 (◎ 165)
◇黄銅YBSC3種	1,395円 (◎ 110)
◇鉛青銅LBC3種	2,045円 (◎ 175)
◇りん青銅PBC2種	2,175円 (◎ 185)

減摩合金・各種ハンダ 鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

代表者 中川 譲 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22

TEL 06-6561-3759(代表)

ペルー銅鉱山 環境許認可取得
三菱マテリアル

三菱マテリアル株式会社(小野直樹社長)はカナダのTeck Resources Limited(バンクーバー)と共同でCompañía Minera Zafrenal S.A.C.に出資し、ペルーZafrenal銅鉱山開発プロジェクトを進めているが、このほど、CMZ社が、ペルーの持続可能環境投資許可庁より環境許認可を取得したと発表した。今後、プロジェクトの起業費や操業コスト見込みの更新・検証、詳細なエンジニアリング計画の策定を進める。早ければ24年上期にもプロジェクトの建設可否を判断する。

同鉱山は、ペルー南部アレキパ市の北西約90km、標高約2,900mに位置する中規模銅鉱山。鉱床浅部に比較的軟質な高品位帯が存在するのが特徴。

プロジェクトの銅精鉱は、問題となる不純物の含有が少ないことが見込まれている。計画では、採掘法は露天掘り、山命は19年。選鉱処理量は最大80,000トン/日、生産開始5年間で平均133,000トン/年の銅生産量を見込む。

三菱マテリアルは23年度から30年度までの中期経営戦略における資源事業の長期戦略のひとつとして、「継続的な鉱山投資による権益の獲得と銅精鉱の安定確保」を掲げている。



鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本 社 大阪市浪速区難波中1-16-8
 電話 06-6649-0045 代表

〒556-0011 工 場 大阪市浪速区稲荷1-11-5
 電話 06-6561-7331~2

JAMICO ペルー：加Alta Copper社、Cañariaco銅プロジェクトのPEAを更新

2024年5月15日、加Alta Copper社は、Cañariaco銅プロジェクト(Lambayeque州)の予備的経済評価(PEA)を更新した。更新PEAの結果は、税引後NPV(8%)2.3bUS\$、税引後IRR 24.1%、税引後投資回収期間3.1年、CAPEX 2.16bUS\$、マインライフは27年である。

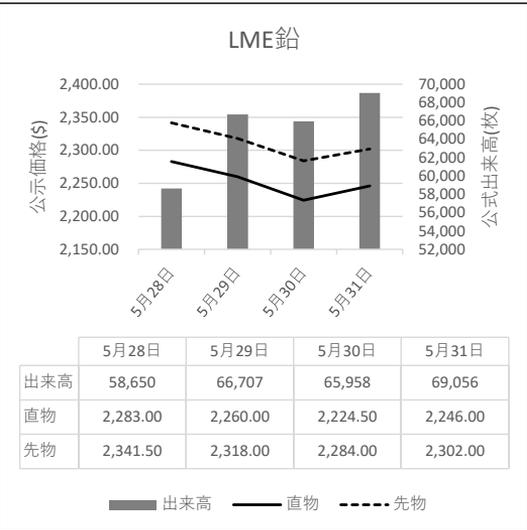
以前(2022年)のPEAではCañariaco Norte鉱床のみを対象とし、CAPEXは第1フェーズ1.04mUS\$、第2フェーズ305mUS\$であったが、今回はCañariaco Sur鉱

床が含まれている。操業開始後16年目まではCañariaco Norte鉱床、17~25年目は両鉱床、26年目以降閉山まではCañariaco Sur鉱床の鉱石を選鉱処理する計画が示されている。全マインライフにおける生産量は銅3.64百万t、金1.67百万oz(51.9t)、銀33.2百万oz(1,033t)の見通しである。さらに未試錐のQuebrada Verde鉱床が存在しており、今後さらに資源量が増加する可能性があると報告した。

日刊金属LINE公式アカウントでは建値情報などを随時お知らせします。右のQRコードをスキャンしてください。



LME公式値週間推移 5月28日~5月31日(現地)



※5月31日の出来高は速報値です。

故銅市況

4日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,985.00ドルより0.50ドル高9,985.50ドル。直物の終値は、前営業日の9,913.38ドルより103.58ドル高の1万16.96ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の1万110.00ドルより3.00ドル安の1万107.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の1万40.00ドルより103.00ドル高の1万143.00ドル。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場7月限は、前営業日の460.20セントより6.55セント高の466.75セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場7月限は、前営業日の8万2,220元より490元安の8万1,730元。

4日の東京為替市場TTSレートは、前日の158.18円より0.71円の円高ドル安、1ドル=157.47円。4日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,985.50ドル。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(6月3日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1350~1355、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1315~1320、並銅は1280~1290、込銅（高品位=約97%）は1270、セパは928~933。コーペルは要り用筋で869、それ以外は854ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋879、それ以外849~859どころの値頃。並青銅鋳物削粉は1120~1125どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1330~1350、上銅新くずが1295~1315、普通上銅が1270~1290、2号銅線が1262~1282、並銅が1260~1280、込銅(94-97%)が1208、込銅(90-93%)が1210、下銅が793~843、セパが893~928、コーペルが809~854、黄銅棒地が804~849、黄銅削粉が799~844、黄銅ラジが764~772、交叉ラジが754~811、黄銅銅鋳物が699~706、送りが521~540、上青銅鋳物が1117~1137、並青銅鋳物が1097~1112、上青銅鋳物削粉が1112~1132、並青銅鋳物削粉が1087~1107どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (5月後半)

2S=253円 ~274円、63S=238円 ~289円、アルミホイール(1P)=255円~269円、ビス付サッシ=166円~175円、エンジンコロ=164円~176円、込合金(機械鋳物)=167円~175円、缶プレス(ソフト)=161円~173円。

関西地区 (5月後半)

2S=277円 ~279円、63S=170円 ~304円、印刷版=165円~267円、アルミホイール(1P)=160円~301円、ペースメタル=150円~231円、機械鋳物=165円~169円、ダライ粉=187円~190円、ビス付サッシ=170円~195円、缶プレス=178円~183円。

この値と4日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の161万7,000円より7,000円安の161万円。この日、電気銅建値は162万円に据え置かれた。

為替動向

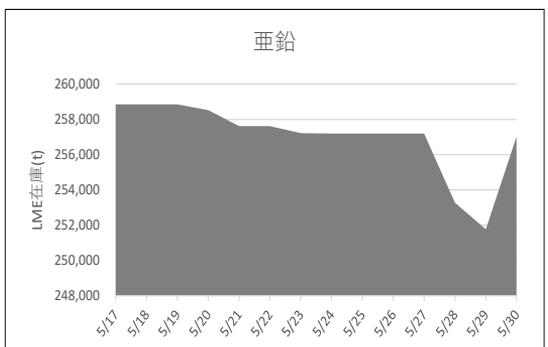
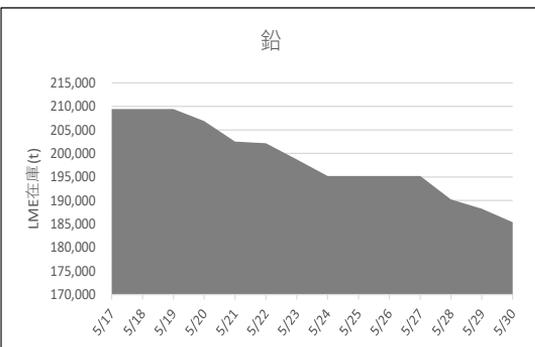
3日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前週末と比べ0.0010ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0860ドル~1.0870ドルで推移した。この日、米ISMの発表した5月製造業景況感指数が悪化。ユーロ買いドル売りを促した。ただ、ECBが今週にも利下げを決めるとの観測が広がっておりユーロの上値は抑えられた。

3日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反発した。前週末と比べ1.20円の円高ドル安、1ドル=156.00円~156.10円で取引を終えた。この日発表された5月のISM製造業景況感指数は48.7。市場予想の49.6に反し4月の49.2から更に下降、2か月連続で50を下回った。同日発表の4月の建設支出も前月比で増加を見込んでいた市場予想に反し減少。米国の景気減速感が意識され長期金利は低下、日米の金利差縮小から円買いドル売りが進んだ。

4日午前の東京外国為替市場で円相場は上げ幅を縮小した。10時、前日17時と比べ0.72円の円高ドル安、1ドル=156.39円~156.40円で推移した。

円は対ユーロでは下げ幅を広げた。10時、前日17時と比べ0.36円の円安ユーロ高、1ユーロ=170.66円~170.69円で推移した。

LME認定倉庫在庫量推移 5月17日~5月30日(現地)





LME銅相場はまちまち 直物終値は1万16.96ドル

COMEX銅相場は反発 SHFE銅相場は続落

LME非鉄相場は総じて軟調 直物終値は亜鉛2,887.20ドル、アルミ2,619.36ドル



4日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、1日入電の9,985.00ドルより0.50ドル高の9,985.50ドル。4営業日ぶりの反発で0.01%高。この週0.01%の上伸。6月に入って0.01%の上伸。3か月物の前場売値は、1日入電の1万110.00ドルより3.00ドル安の1万107.00ドル。4営業日の続落で3.37%安。この週0.03%の下落。6月に入って0.03%の下落。

LME公認倉庫の現地5月31日銅在庫は、前日の11万6,475トンより475トン減の11万6,000トン

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、6月限が1日入電の461.00セントより6.70セント高の467.70セント。4営業日ぶりの反発で1.45%高。この週1.45%の上伸。6月に入って1.45%の上伸。7月限も、1日入電の460.20セントより6.55セント高の466.75セント。4営業日ぶりの反発で1.42%高。この週1.42%の上伸。6月に入って1.42%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、6月限が1日入電の8万1,950元より480元安の8万1,470元。3営業日の続落で3.69%安。この週0.59%の下落。6月に入って0.59%の下落。7月限も、1日入電の8万2,220元より490元安の8万1,730元。3営業日の続落で3.75%安。この週0.60%の下落。6月に入って0.60%の下落。

錫は反落

LME錫相場の前場売値は、直物が、1日入電の3万3,300.00ドルより700.00ドル安の3万2,600.00ドル。反落して2.10%安。この週2.10%の下落。6月に入って2.10%の下落。3か月物の前場売値も、1日入電の3万3,525.00ドルより700.00ドル安の3万2,825.00ドル。反落して2.09%安。この週2.09%の下落。6月に入って2.09%の下落。

LME公認倉庫の現地5月31日錫在庫は、前日の4,995トンより5トン増の5,000トン。

鉛も反落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、1日入電の2,246.00ドルより22.00ドル安の2,224.00ドル。反落して0.98%安。この週0.98%の下落。6月に入って0.98%の下落。3か月物の前場売値も、1日入電の2,302.00ドルより22.00ドル安の2,280.00ドル。反落して0.96%安。この週0.96%の下落。6月に入って0.96%の下落。

LME公認倉庫の現地5月31日鉛在庫は、前日の18万5,400トンより1,750トン減の18万3,650トン。

亜鉛は下落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、1日入電の2,994.50ドルより65.50ドル安の2,929.00ドル。反落して2.19%安。この週2.19%の下落。6月に入って2.19%の下落。3か月物の前場売値も、1日入電の3,041.50ドルより63.50ドル安の2,978.00ドル。3営業日の続落で4.49%安。この週2.09%の下落。6月に入って2.09%の下落。LME公認倉庫の現地5月31日亜鉛在庫は、前日の25万7,025トンより1,100トン減の25万5,925トン。

アルミは反落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、1日入電の2,677.00ドルより52.00ドル安の2,625.00ドル。反落して1.94%安。この週1.94%の下落。6月に入って1.94%の下落。3か月物の前場売値も、1日入電の2,712.50ドルより42.50ドル安の2,670.00ドル。反落して1.57%安。この週1.57%の下落。6月に入って1.57%の下落。

LME公認倉庫の現地5月31日アルミ在庫は、前日の111万6,650トンより3,500トン減の111万3,150トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、1日入電より横ばいの2,200.00ドル。この週横ばい。6月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、1日入電より横ばいの2,200.00ドル。この週横ばい。6月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、1日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。6月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、1日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。6月に入って横ばい。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、1日入電の1万9,830.00ドルより505.00ドル安の1万9,325.00ドル。反落して2.55%安。この週2.55%の下落。6月に入って2.55%の下落。3か月物の前場売値も、1日入電の2万125.00ドルより550.00ドル安の1万9,575.00ドル。反落して2.73%安。この週2.73%の下落。6月に入って2.73%の下落。

LME公認倉庫の現地5月31日ニッケル在庫は、前日の8万3,730トンより6トン減の8万3,724トン。

nikkankinzoku.co.jp

PW NWJ2468797

LME公示価格(US\$)／6月3日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,985.50	32,600.00	2,224.00	2,929.00	2,625.00	2,200.00	2,520.00	19,325.00
	前営業日比	0.50	▲ 700.00	▲ 22.00	▲ 65.50	▲ 52.00	0.00	0.00	▲ 505.00
先物	公示価格	10,107.00	32,825.00	2,280.00	2,978.00	2,670.00	2,200.00	2,520.00	19,575.00
	前営業日比	▲ 3.00	▲ 700.00	▲ 22.00	▲ 63.50	▲ 42.50	0.00	0.00	▲ 550.00

海外非鉄金属相場

(6月4日 入電・現地 6月3日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include: 銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, NYコメックス相場.

Table with columns: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$ / US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Rows include: フリー・マーケット, NY相場, ロンドン相場, KLTMTM錫, LME在庫, 上海在庫, LMEプレマーケット, 上海相場.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の円・円レートで換算)

*4日のKLTMTMは入電がありません。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows include: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

非鉄金属製品相場

(6月4日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1950	1945	亜鉛板0.3×3×7	650	650	VV F	
建築用0.3ミリ	2000	1995	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750	2C×1.6	69~71
銅大板2×1×2	2080	2145	給水管13ミリ	280	280	2C×2.0	121~124
銅管(ベース)	2010	2145	鉛板1.5ミリ	620	620	3C×1.6	127~130
水道用管(m当たり)13ミリ	1980	2025	鉛線3ミリ	445	445	3C×2.0	175~178
銅棒25ミリ	1860	1915	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	1915	1960	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	39.7~42.2
銅線0.9ミリ	1940	1975	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	110~116
銅帯6×50	1820	1915	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	273~291
銅平角線	2140	2145	〃 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1550	1530	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	2098~2230
〃 0.3ミリ	1580	1560	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	3249~3454
黄銅大板2×1×2	1700	1710	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	5445~5788
黄銅管	2030	2100	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	3268~3462
復水器用黄銅管	2000	2070	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4632~4906
黄銅棒快削25ミリ	1305	1365	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	1335	1395	貴金属(一般小口向け)			3C×2	153-157
四角棒	1365	1425	白金(グラム)		◆ 5744	4C×2	205-210
鍛造用	1345	1405	パラジウム(グラム)		◎ 5445	6C×2	295-302
ネーバル	1445	1505	金(グラム)		◎ 13047	7C×2	338-346
高力	1445	1505	銀(キログラム)		◎ 173140	合金鉄 4月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	1735	1710	レアメタル輸入価格	4月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有	148
黄銅平角線ロール仕上	1935	1920	金属ケイ素(99.99%未満)	357		〃 その他	202.1
黄銅条1.5×100	1545	1545	モリブデン酸化物	5068		フェロシリコン55%以上	223
リン青銅板一般用1.0ミリ	3560	3550	タンタル	77437		フェロクロム4%以上炭素含有	260
〃 バネ用0.3ミリ	3800	3800	マグネシウム	411		フェロモリブデン純分60%以上	4963
リン青銅棒25ミリ	3650	3660	コバルト	4865		フェロバナジウム	3119
リン青銅線3ミリ	4100	4110	インジウム	35222		フェロニッケル33%未満	645.8
洋白板一般用1.0ミリ	4090	4240				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 バネ用1.0ミリ	4210	4380					

減摩合金 6月3日改定 (500kg以上、大口価格)

1種	6310
2種	6135
3種	5945
4種	5270
5種	4940
7種	1845
8種	1620
9種	1395

銅合金地金 6月3日発表 (標準価格) 大阪

BC 1種	◎ 1605
2種	◎ 2035
3種	◎ 2140
6種	◎ 1790
7種	◎ 1905
YBSC 3種	◎ 1395
LBC 3種	◎ 2045
PBC 2種	◎ 2175



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(6月4日調べ)		インジウム大ロ~小ロ(99.99%)		66,000 ~ 70,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1 号 銅 線	1423	1422	電 気 銅	1590	1585	1592	1587	山元建値	電気銅	1620(3)	金	11,826(4)
2 号 銅 線	1381	—	電 気 亜 鉛	483	477	483	477	() 実施日	電気鉛	414(3)	銀	156,880(4)
上 銅 (新 切)	1394	1385	蒸 留 亜 鉛	471	465	471	465		電気亜鉛	523(3)	錫(99.99%)	6,800(3)
雑 ナ ゲ ッ ト	1240	1239	再 生 ダイカスト亜鉛2種	411	405	411	405					
並 銅	1336	1317	再 生 亜 鉛 (98%)	366	360	366	360					
下 銅	1317	1289	電 気 鉛	389	386	389	386					
銅 削 粉	1297	1289	再 生 鉛 1 号	373	363	363	358					
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	378	374	368	364					
新 切 黄 銅 セ バ	1071	1082	錫 1 号	5450	5400	5450	5400					
コ ー ベ ル	1035	1038	ア ン チ モ ン	2100	2050	2100	2050					
黄 銅 棒 地	1013	1026	ニ ッ ケ ル (メッキ用)	3250	3200	3250	3200					
黄 銅 削 粉	1007	1021	コ バ ル ト	5300	5000	5300	5000					
並 黄 銅	955	925	セ レ ニ ウ ム	4100	3900	4100	3900					
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	871	855	ピ ス マ ス	1600	1500	1600	1500					
交 叉 ラ ジ エ タ ー	903	876	カ ド ミ ウ ム	800	750	800	750					
黄 銅 鋳 物	960	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450					
山 送 り (55%)	575	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	460	456	462	458					
上 青 銅 鋳 物	1147	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	345	340	345	340					
並 青 銅 鋳 物	1145	1139	〃 90 %	335	330	335	330					
上 青 銅 鋳 物 削 粉	1140	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	446	441	449	444					
並 青 銅 鋳 物 削 粉	1130	1123	鋳 物 用 C2BS	461	456	463	458					
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1433	青 銅 合 金 地 金 3 種	1895	1885	1965	1955					
〃 (鋳 物)	1261	—	〃 6 種	1615	1605	1655	1645					
リ ン 青 銅 削 粉	1179	1177	ハ ン ダ 錫 60 %	3980	3940	4000	3970					
新 切 洋 白 (電 子 材)	1191	1184	〃 50 %	3440	3390	3460	3430					
新 切 亜 鉛	273	273	〃 40 %	2960	2900	2915	2885					
ダ イ カ ス ト く ず	190	190	減 摩 合 金 2 種	5695	5665	5700	5670					
亜 鉛 ド ロ ス	170	180	〃 4 種	4880	4855	4885	4855					
上 鉛	220	218	〃 7 種	1650	1600	1650	1600					
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	80	80	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8 ス テ ン レ ス 新 切		85	90					
活 字 鉛	200	197		〃 ダ ラ イ 粉		70	75					
新 切 ア ル ミ 1 級	300	308		高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316		270	270					
新 切 サ ッ シ 1 級	310	306		耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310		370	370					
新 切 合 金 1 級	296	291		13 ク ロ ー ム 新 切		35	32					
機 械 鋳 物 1 級	241	254		ハ イ ス 9 種		180	180					
ピ ス 付 サ ッ シ P	257	260										
合 金 削 粉 P	198	194										
込 ガ ラ P	161	165										
カ ン ・ バ ラ	224	218										

